



# 煤ヶ谷駐在所

厚木警察署  
煤ヶ谷駐在所  
編集\*渡部  
Tel 046-223-0110

## 特殊詐欺の被害防止

◎ 県内で発生している主な手口

### ○ オレオレ詐欺

振り込め詐欺のうち、約7割を占めるオレオレ詐欺は、息子や孫をかたり、「小切手の入ったかばんをなくした。」「会社の金で株を買ったのがばれた。」「借金の保証人になってしまった。」「不倫相手を妊娠させた。」などの名目で、身内の心配する高齢者の気持ちにつけこんで、お金を振り込ませたり、会社の上司や同僚、弁護士を装って、自宅やその近くまで取りに来ます。「電話でお金を要求する 息子はサギ!？」と考え、絶対に知らない人にお金を渡さないでください。

### ○ 架空請求詐欺

証券会社をかたり、あなたには、債権を購入する権利があります。権利を譲ってください。」などと持ち掛け、後日「インサイダー取引にあたります。」「金融庁が調査します。」「名義貸しは犯罪です。」「逮捕される。」などと不安をあおり、トラブル解決名目でお金を要求し、直接現金を受け取りに来たり、現金を宅急便などで送らせる手口があります。この現金を送らせる手口は、現金を送ることが出来ない「ゆうパック、レターパック、宅急便」等を使って送るように指示するのも特徴の一つです。

### ○ 還付金詐欺

還付金詐欺では、役所の職員をかたり、「医療費・保険料の還付があります。今日期限です。急いで近くのATMに行ってください。」などと還付手続きを装って、口座間送金により犯人の口座にお金を送らせるものです。役所等が医療費等の還付手続きとして、ATM を操作させることは絶対にありません。

## 平成29年交通事故防止総合対策の推進

～4つの対策と月末6日間対策とエリアゼロ対策で交通事故防止～

平成二八年一二月末現在、高齢者と子ども事故発生件数は減少傾向で推移して亡くなった方も、子どもについては3人(前年比マインナ1名)、高齢者については45人(前年比マインナ16名)と減少しています。しかし、高齢運転者による事故や子どもが被害に遭う事故は、社会的に注目を浴びているところでもあります。そこで高齢運転者に対しては、「シルバードライビングスクール」等の安全運転講習を実施するとともに運転に不安を感じている方に運転免許を自主的に返納してもらおう様に広報啓発活動強化します。高齢歩行者に対しては、高齢者の特性を踏まえた参加・体験・実践型の交通安全教育を実施していきます。

平成二九年は、交通事故防止総合対策として  
○ 高齢者と子どもの事故防止対策  
○ 二輪車事故防止対策  
○ 自転車事故防止対策  
○ 飲酒運転等根絶対策

の4つの対策について、年間を通じて取組を強化するほか  
○ 交通事故防止特別対策  
として、交通安全運動等実施月(4月、7月、9月、12月)を除く月の末日を最終とした6日間  
○ 月末6日間対策  
○ エリアゼロ対策

を実施し、更なる交通事故の減少を目指します。

## 事件記録板

12月中旬から1月中旬までの事件は、

※ 1月10日清川カントリー近くで建築廃材と思われるゴミ(軽トラ約1台分)が投棄される事件がありました。

※ 1月11日運動公園の事務所の窓ガラスが割れるという事件がありましたが、ボール等が当たった可能性があり、事件の可能性は低いようです。(仮に誤ってガラスを割った方は、事件でないので心配せず、是非申し出てください。)

## 駐在所の独り言 ～ 電通の元社員の過労死(自殺)で思う事～

電通の元社員が過労による自殺というショッキングな事件がありました。こうした電通の企業体制は、社会的に決して許されるものではありませんが・・・では、電通とは、どのような企業でしょうか。電通は、広告代理店の代表的な企業で入社するのが超難関と言われていています。一般的には、東大の中でも上位グループのほんの一握りのみが入社出来る可能性があると言われる難関企業の1つです。知人が電通に入社しているのですが、彼は、神奈川の其進学校から東大合格の評価を受け、自信ばかりでなく、計画性(プラン)を持ち、あと何点で合格出来るかと計算しながら余裕を持って受験するほど優秀でした。結果、東大理1を現役で合格し、大学院まで優秀な成績で卒業しました。彼の夢は、大学入学当初から電通で仕事をすることでした。ここで自分の能力を最大限に発揮出来るのが、電通と確信していたようです。当然入社前から定時で仕事を終えられる仕事ではないと知っているのです。そのため、大学入学時から勉強もしてスキルを上げ、入社準備していたのです。電通に限らずこうした人気企業の社員は、ステータスであり、プライドがあり、給与も高いですが、逆に給与以上の仕事を深夜、早朝まで及ぶ事が多いのです。基本的には、プライドがあるが故、時間までに終わらないのは、自分に業務効率化(能力)がないからだと自分を責めるようです。ですから企業の体質を非難したり法律違反だとか残業手当てを要求する人もいません。辞めたいとか、悩んでいる状態でもプライドが邪魔して、決して弱音を吐けないのです。仮に家族や友人に相談があれば精神的にも末期状態なのかもしれません。でも弱音を吐いても、殆ど、ここまで頑張ってきたんだから頑張らなさい。とか勿体無い。などと言われて退職(転職)を止められるとよく聞きます。中には、君は〇〇に勤め頑張っているから魅力と価値があるんだと言われ退職を止められ、退職した途端に婚約破棄されたら聞いた事もあります。でもこのような企業を辞めたからって人生が終わるのでしょうか? 実は、退職しても他の企業が、今までの給与もより良い条件で、優良企業が手楽煉(てぐすね)を引いて待っているのです。中には3社4社と転職し給与が倍増を繰り返している人もいます。給与が全てではないですが、辛くなったら家族や友人に相談し、家族や友人は、逃げ道(転職)も視野に話しを聞いてあげて欲しいです。これは少年のいじめと同じく我慢の限界が来たら死を選ぶ前に逃げる事を教えて欲しいのです。